

文化経済学会<日本> 2017年度研究大会分科会 プログラム

分科会① 7月1日(土) 10:30~12:15

①-A 伝統文化・芸能

座長 高島 知佐子(静岡文化芸術大学)

論題	茶道の文化経済学
発表者	太田 直希(同志社大学大学院)
討論者	高島 知佐子(静岡文化芸術大学)
論題	The System of Kagai Performance -with special reference to Kamishichiken, Kyoto city-
発表者	中原 逸郎(京都楓錦会)
討論者	高島 知佐子(静岡文化芸術大学)
論題	本邦伝統芸能の国際ブランド確立プロセスの研究:太鼓集団鼓童の事例
発表者	佐藤 敦子(高崎経済大学)
討論者	宮崎 刀史紀((公財)京都市音楽芸術文化振興財団)

①-B 文化産業・クリエイティブ産業

座長 川崎 賢一(駒澤大学)

論題	日本のアニメーション産業における労働・制作環境悪化とその対処戦略—分業と立地の観点から
発表者	半澤 誠司(明治学院大学)
討論者	増淵 敏之(法政大学)
論題	新分野の芸術における価値創造の形成過程 わが国のメディアアートを例として
発表者	岡田 智博(一般社団法人クリエイティブクラスター)
討論者	杉浦 幹男(新潟アーツカウンシル)
論題	ココナッツ・イノベーション・フレームワーク:現地の文化に根ざしたリソースを活用したイノベーション・フレームワーク
発表者	徳久 悟(山口大学)
討論者	川崎 賢一(駒澤大学)

①-C 文化政策

座長 小林 真理(東京大学)

論題	神奈川県・横浜市・川崎市の文化政策、指定管理者制度及びコンサートホールの事業評価についての比較・検証
発表者	宮地 宏征(独立行政法人都市再生機構)
討論者	小林 真理(東京大学)
論題	公設民営方式による映画館運営の課題—富山市フォルツァ総曲輪の事例
発表者	土田 環(早稲田大学)
討論者	草加 叔也((有)空間創造研究所)
論題	大阪の音楽文化の特色—オーケストラと合唱との関わりを軸に
発表者	本田 洋一(大阪市立大学)
討論者	片山 泰輔(静岡文化芸術大学)

①-D まちづくり・地域再生①

座長 友岡 邦之(高崎経済大学)

論題	趣味縁の系譜～ハーフシフトを可能にする個人と社会の結節点～
発表者	加藤 康子(北海道大学大学院)
討論者	友岡 邦之(高崎経済大学)

論題	まちを言祝ぎ、まちづくろいを楽しむ<文脈><矜持><紐帯> 地域固有の文化資源を生かした創造的地域再生の効果と課題
発表者	藤原 恵洋(九州大学)
討論者	八木 匡(同志社大学)

分科会② 7月2日(日) 10:00～12:20

②-A 観光・景観・地域

座長 古池 嘉和(名古屋学院大学)

論題	開発事業に伴う歴史的景観保全のための一試論—群馬県藤岡市神田古墳群を事例として—
発表者	土屋 正臣(群馬県藤岡市役所)
討論者	藤原 恵洋(九州大学)

論題	地方都市のまちづくりと地方創生—延岡市の事例を中心に—
発表者	松下 愛(久留米大学)
討論者	藤原 恵洋(九州大学)

論題	郷土菓子による地域振興:『食と農の景勝地』などを手がかりに
発表者	森崎 美穂子(大阪市立大学大学院)
討論者	古賀 弥生(活水女子大学)

論題	文化観光の経済分析—その現状と政策へのインプリケーション—
発表者	後藤 和子(摂南大学)
討論者	古池 嘉和(名古屋学院大学)

②-B スポーツ

座長 片山 泰輔(静岡文化芸術大学)

論題	社会的価値を担保するスポーツ放送の考察～政策アクターの視点から～
発表者	小林 壘(同志社大学大学院)
共同発表者	横山 勝彦(同志社大学)
討論者	増淵 敏之(法政大学)

論題	地域におけるスポーツ政策と文化政策の融合に関する一考察～愛知県刈谷市総合型地域スポーツクラブを事例として～
発表者	内藤 正和(愛知学院大学)
共同発表者	横山 勝彦(同志社大学)
討論者	八木 匡(同志社大学)

論題	アーティスティック・スポーツプロダクトから文化芸術市場への<転送>現象の考察:フィギュアスケート鑑賞者の消費行動分析を主軸として
発表者	町田 樹(早稲田大学大学院)
討論者	片山 泰輔(静岡文化芸術大学)

論題	子どもの放課後の「居場所」を創出するスポーツNPO—民間資金の活用を視点に—
発表者	米村 真悟(同志社大学大学院)
共同発表者	横山 勝彦(同志社大学)
討論者	友岡 邦之(高崎経済大学)

②-C 文化統計・計量分析

座長 阪本 崇(京都橋大学)

論題	わが国のゲーム・アニメと文化的活動間の相関分析 ～ bivariate ordered probit model の適用～
発表者	仲村 敏隆(早稲田大学大学院)
討論者	勝浦 正樹(名城大学)
論題	The Relationship between Income Inequality and Consumption of Art and Culture: Evidence from Japan(所得格差と芸術文化の消費:日本のデータによる分析)
発表者	谷口 みゆき(慶應義塾大学)
討論者	有馬 昌宏(兵庫県立大学)
論題	ThrosbyとWithersの文化芸術の肯定的外部効果認識に関する質問項目の尺度化への試みと示唆点の探索
発表者	柳 永珍(福岡大学)
討論者	阪本 崇(京都橋大学)
論題	学生は読書をしなくなったのか? 過去4回の学生調査から
発表者	有馬 昌宏(兵庫県立大学)
討論者	牧 和生(青山学院大学)

②-D アートプロジェクト

座長 河島 伸子(同志社大学)

論題	アートプロジェクトにおけるアートボランティアの役割 他分野のボランティアとの比較研究から
発表者	藤原 旅人(九州大学大学院)
討論者	吉本 光宏((株)ニッセイ基礎研究所)
論題	国際展はソーシャルキャピタル形成に寄与するのか—あいちトリエンナーレ2010・2013と2016の比較—
発表者	吉田 隆之(大阪市立大学大学院)
討論者	澤村 明(新潟大学)
論題	障害者の芸術表現と“労働”との関係についての検討
発表者	川井田 祥子(鳥取大学)
討論者	熊倉 純子(東京藝術大学)
論題	芸術家と地域社会の共創に関する研究 —教育・福祉・コミュニティー—
発表者	谷口 文保(神戸芸術工科大学)
討論者	河島 伸子(同志社大学)

分科会③ 7月2日(日) 14:10～15:20

③-A コミュニティ

座長 野田 邦弘(鳥取大学)

論題	地域固有の文化情報資源に対する活用モデルの考察 —アーカイブ化、オープン化、プラットフォーム化の比較を通して—
発表者	佐藤 忠文(九州大学大学院)
討論者	増淵 敏之(法政大学)
論題	東日本大震災被災地域と映画上映 —岩手県沿岸部と宮城県石巻市の事例から—
発表者	石垣 尚志(東海大学)
討論者	野田 邦弘(鳥取大学)

③-B まちづくり・地域再生②

座長 吉本 光宏((株)ニッセイ基礎研究所)

論題	地方都市における創造人材の受容と活用～大分県竹田市および大分県内の事例より～
発表者	澤田 知美(竹田アートカルチャー実行委員会)
討論者	古賀 弥生(活水女子大学)

論題	地域広域芸術祭における住民小学生への影響 —「瀬戸内国際芸術祭」を事例として—
発表者	山本 暁美(東京大学大学院)
討論者	熊倉 純子(東京藝術大学)

③-C 理論・思想

座長 後藤 和子(摂南大学)

論題	19世紀イギリスの価値論における力と性質の扱われ方について
発表者	橘高 彫斗(大阪大学大学院)
討論者	後藤 和子(摂南大学)

論題	「文化・アートの4種の市場」という概念の有効性について
発表者	曾田 修司(跡見学園女子大学)
討論者	中尾 知彦(慶應義塾大学)

(演題タイトルは変更される場合がございますので、ご了承ください)